



市の特産品が詰まった
成田ソラあんぱんをPR

一日限りのアンテナショップ

成田圏央堂

本市初のアンテナショップとして「成田圏央堂」が8月30日、圏央道の阿見東インターチェンジに直結するあみプレミアム・アウトレット(茨城県阿見町)のフードギャラリー前に一日限定でオープンしました。狙いは、平成26年度中に予定される圏央道の神崎～大栄間の開通に先駆けて、本市の魅力をPRし、開通後に圏央道を使って多くの人に訪れてもらうこと。成田圏央堂では、成田ソラあんぱんの試食や鉄砲漬け・ようかんなど成田の特産品の販売のほか、プレミアム・アウトレットで1万円以上の買い物をした人を対象とした、LCC航空券のペアチケットなどが当たる特別抽選会などが実施され、多くの人でにぎわいました。



うなりくんグッズも販売

管弦と舞楽を披露

ふれあいコンサート

40回目となる「ふれあいコンサート」が8月28日、行われました。今回は成田山雅楽部が出演し、特別に市役所6階大会議室で行われました。雅楽は日本発祥の伝統的な音楽の1つで、世界最古のオーケストラといわれています。前半には管楽器や打楽器の演奏の管弦が、後半にはその演奏に合わせて舞を踊る舞楽が披露されました。観客は会場に響き渡る演奏や、色鮮やかな衣装をまとうて踊る舞に魅了されていました。



会場には約300人の観客が



しなやかで優雅な動きを披露

昭和から続く夏の風物詩

成田山みたま祭り盆踊り大会

戦没者の^{みたま}御霊を供養するための催しで、昭和初期から続けられている「成田山みたま祭り盆踊り大会」が8月23日・24日、弘恵会田町駐車場で行われました。^{にょん}成田不動太鼓の力強い音色に合わせて、地元の女人講を中心とした踊り手たちが輪になって踊りを披露。時間がたつに連れ会場の雰囲気^{にょん}が和んでくると、大勢の見物人の中には、飛び入りで踊りの輪に加わる人も出るなど、大盛況となりました。

大切な命を救いたい

救急キャンペーン2014

救急と防災についての知識を多くの人に身に付けてもらおうと「救急キャンペーン2014」が9月6日、イオンモール成田で行われました。会場には救急車・救急用資器材の展示のほか、救急隊員の説明によるAED(自動体外式除細動器)の取り扱いや心肺蘇生法の体験コーナーなどが設けられました。参加者は「乳児に対する心肺蘇生法はどのようにして行うか」などと質問して、救急隊員から応急手当てを積極的に学びました。



心肺蘇生法を真剣に教わる親子



防災に関するパンフレットや非常食の試食も



露店のスーパーボールすくいに夢中

義民をしのぶ夏の終わり

御待夜祭

宗吾霊堂で秋の例大祭「御待夜祭」が、9月6日・7日に行われました。御待夜祭は、現在も多くのの人々に慕われている義民・佐倉宗吾(木内惣五郎)の命日(9月3日)にちなんで行われる祭りです。宗吾霊堂周辺では屋台が繰り出し、境内では露店が所狭しと軒を連ね、訪れた子どもたちは家族に手を引かれながら祭りを楽しみました。



インターハイ出場選手・指導者と市の関係者

大舞台での活躍を振り返って

インターハイ少林寺拳法競技 結果報告会

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の少林寺拳法競技大会に出場した成田国際高校・成田北高校の選手たちが9月5日、市役所を訪れ、結果を報告しました。主な成績は次の通りです。

男子単独演武

大場太貴さん(成田北) 第8位

女子組演武

成田国際B(大野水彩さん・山内友里加さん) 第1位

成田北(戸村菜々帆さん・池上茉奈美さん) 第3位

女子団体演武

成田国際(鈴木佑菜さん・松本理菜さん・山内友里加さん・翠簾野美月さん・大野水彩さん・岩井友里乃さん・伊藤彩華さん・岩佐京佳さん) 第1位



通りいっぱい威勢良く総踊り